

授業科目 義肢実習III（大腿義足実習）

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	義肢
東 江 由起夫、月 城 慶 一 福 田 弘 和		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	4	時間数	180
【概要・一般目標：GIO】 安全で適合した大腿義足を製作するために、カルテの記入方法、切断端の観察方法、切断端の評価方法、採寸採型技術、義足の組み立て技術、義足部品の種類や機能、ソケットの適合技術、アライメントの設定方法等の基礎的な知識や技術について、実際の大腿義足の製作を通して体得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 大腿切断者とコミュニケーションを図り、義足の処方及び製作に必要な情報を聞き取ることができる。 3. 義足の処方及び製作に必要な断端の情報、評価方法を実践し、カルテへの記入できる。 4. 採寸および採型、陽性モデルの修正を行なうことができる。 5. 大腿義足の部品の機能を理解し、適切に扱うことができる。 6. 大腿義足を組み立て、ベンチアライメントの設定ができる。 7. 大腿義足を適切に装着し、ソケットの評価とアライメントの評価が実践できる。 8. 大腿義足の採寸採型から完成までの行程を理解し、大腿義足の価格構成について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）			1	説明
2	カルテ作成、切断者の評価、情報の記入			2,3	実習
3	採寸・採型、陽性モデル作成			3,4	実習
4	陽性モデル修正			4	実習
5	チェックソケットの成形とトリミング			6	実習
6	大腿義足部品（膝継手、足部等）の調整方法			5	実習
7	チェックソケットの埋め込みと基準線の設定			6	実習
8	義足の組み立てとアライメントの設定			5,6	実習
9	ライナーを利用した大腿義足ソケットの製作			1～5	実習
10	ライナーを利用した大腿義足ソケットの適合評価			6～8	実習
11	教員仮合わせ：1回目（ソケットの評価方法と適合、アライメントの評価方法と調整 DEMO）			7,8	実習
12	学生仮合わせ：1回目（" "）			7,8	実習（評価）
13	教員仮合わせ：2回目（ソケットの評価方法と適合、アライメントの評価方法と調整 復習）			7,8	実習
14	学生仮合わせ：2回目（" "）			7,8	実習（評価）
15	実習（復習 ソケット適合、アライメント、義足部品の調整）			6,7,8	
16	実習（最近の大腿義足部品）			6,8	
17	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		義肢学 日本義肢装具学会監修		澤村誠志編、鋤岡栄一ほか 監修	医歯薬出版 1988
参考書		切断と義肢		澤村誠志	医歯薬出版 1999
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
適合評価50%，カルテ評価50%		原則、授業の1/3までの欠席の者は、科目評価資格を失うものとする。 遅刻2回で1回の欠席とする。 最終評価から1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点とする。			